

平成30年度 日本農芸化学会 東北支部市民フォーラム

一農から工、再エネにも関わるバイオ

日時 2018年11月10日（土） 13：30～17：00
（受付は13：00より）

場所 福島大学 環境放射能研究所 会議室
福島県福島市金谷川1番地

参加費 無料

プログラム

- 13:30～13:40 **開会の挨拶**
駒井 三千夫（農芸化学会東北支部長・東北大学大学院農学研究科）
- 13:40～14:25 **土壌の持続力を呼び戻すための
新しい土壌改善技術-農業から家庭菜園まで-**
久保 幹（立命館大学 生命科学部）
- 14:25～15:10 **廃棄バイオマスからの資源回収**
竹口 昌之（和歌山工業高等専門学校 生物応用化学科）
- 15:10～15:20 **休憩**
- 15:20～16:05 **見えない物を見る質量分析
～食品分析への応用～**
平 修（福島大学 農学系教育研究組織設置準備室）
- 16:05～16:50 **多面的利用が可能なスウィートソルガムによる
効率的なバイオ燃料生産**
新田 洋司（福島大学 農学系教育研究組織設置準備室）
- 16:50～17:00 **閉会の挨拶**
中山 亨（農芸化学会東北支部 副支部長・東北大学大学院工学研究科）

主催 日本農芸化学会 東北支部
世話人 福島大学 共生システム理工学類 杉森 大助
TEL 024-548-8206 E-mail sugimori@sss.fukushima-u.ac.jp